

令和4年度「自然体験活動利用団体研修会」

1. 趣旨

国立花山青少年自然の家を利用する団体の指導者が、施設の利用方法や、研修の目標やねらいを達成できるプログラム作成方法を理解するとともに、実際の活動プログラムを体験する。

2. 事業の概要

(1) 期 日 ①令和4年4月20日(水)〔日帰り〕

②令和4年7月27日(水)〔日帰り〕

(2) 参加者 令和4年度に利用する各団体の引率者

		20代	30代	40代	50代	合計	
第1回 4月20日	男性	4名	1名	2名	3名	10名	23名
	女性	5名	3名	1名	4名	13名	
第2回 7月27日	男性	3名	5名	0名	3名	11名	22名
	女性	3名	4名	4名	0名	11名	
合計		15名	13名	7名	10名	45名	

3. 企画・運営のポイント

①今年度自然の家を利用する各団体の引率者対象の事業。集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な知識や技術を身につけるとともに、研修のねらいに即したプログラムの相談を行ったり、実際に体験したりすることにより、施設利用についての理解を深められるようにする。

②施設利用説明、施設見学では、例年の説明に加え、感染症対策について詳しく説明を行う。

4. 日程

8:40	8:50	9:00~10:00	10:10~11:40		13:00~16:00	16:00
受付	開会行事	・施設利用説明 ・施設見学	①焼き板づくり ②野外炊事 ・カレーライス ・ピザ	昼食・休憩	①御駒山ハイキング ②ウォークラリー ③ソトどこ？OL ④グリーンウォッチング	解散

5. 主な活動



【施設利用説明】



【施設見学】



【野外炊事（カレー）】



【野外炊事（ピザ）】



【焼き板づくり】



【御駒山ハイキング】



【ウォークラリー】



【グリーンウォッチング】

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果 (4: 満足 3: やや満足 2: やや不満 1: 不満)

	4	3	2	1
① 事業全体	36名 (92.3%)	3名 (7.7%)	0名 (0%)	0名 (0%)
② プログラム内容	35名 (89.7%)	4名 (10.3%)	0名 (0%)	0名 (0%)
③ 事業運営	36名 (92.3%)	3名 (7.7%)	0名 (0%)	0名 (0%)
④ 職員の指導・助言	37名 (94.9%)	2名 (5.1%)	0名 (0%)	0名 (0%)

※アンケート回収率 86.6% (45名中39名)

(2) 参加者の声

- ・食堂の利用の仕方が昨年と変わっていたので、説明していただいて良かったです。
- ・注意するポイントがわかりやすく、時間設定や注意事項についても考えることができました。
- ・子どもたちへの声掛けや支援の仕方が具体的でわかりやすかったです。
- ・動画で見たことはありましたが、実際に行ってみて初めて知ることが多く、助かりました。

(3) 成果

- ・施設利用説明についてポイントを絞って説明し、施設見学で実際にその場所で利用の仕方などを説明することとした。施設利用の具体的なイメージをもつとともに、余裕をもった時間設定となった。
- ・2つのグループに分けて施設見学したり、少人数のグループで活動プログラムを体験したりすることで、参加者が体験する機会を増やすとともに、疑問点等を質問しやすい雰囲気をつくることができた。
- ・1回目と2回目の各プログラム担当職員を入れ替えることで、職員が活動プログラムについて学ぶ機会ともなった。

(4) 課題

- ・持ち物や服装、装備等の周知が徹底されていない場面があったため、野外活動に適した準備ができるよう担当職員で事前に確認を行う。

担当：企画指導専門職 村山 浩康
郡司佳代子